

[1] 次の□をうめなさい。

(1) $(x^2 + 2x - 5)^2 - 4(x^2 + 2x - 5) - 60 = (x - \boxed{\text{ア}})(x + \boxed{\text{イ}})(x + \boxed{\text{ウ}})^2$ である。

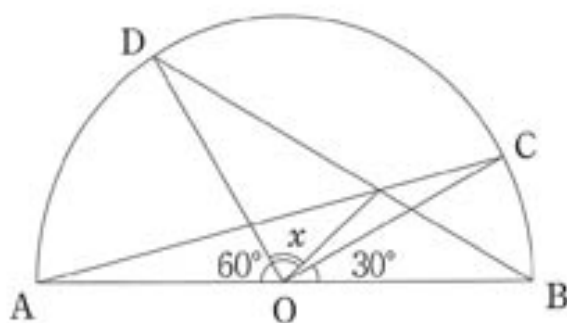
(2) 2次関数 $y = ax^2$ ($a > 0$) の x の変域が $-1 \leq x \leq 3$, y の変域が $b \leq y \leq 18$ のとき, $a = \boxed{\text{エ}}$, $b = \boxed{\text{オ}}$ である。

(3) 下図のように, 自然数を小さい順に上から1個, 3個, 5個, ……のように, 2個ずつ増えるように並べた。このとき, 上から5段目の一番右にある自然数は $\boxed{\text{カ}}\boxed{\text{キ}}$ であり, 2024 は上から $\boxed{\text{ク}}\boxed{\text{ケ}}$ 段目の一番左から $\boxed{\text{コ}}\boxed{\text{サ}}$ 番目にある。

1 段目	1					
2 段目	2	3	4			
3 段目	5	6	7	8	9	
4 段目	10	…	…	…		
⋮						

- (4) ある濃度の食塩水 500g の入った容器から、水のみを何 g か蒸発させたところ、濃度が 2 倍となった。次に、この容器に 10% の食塩水 150g を加え、よくかき混ぜると、7.5% の食塩水ができた。蒸発させる前の食塩水の濃度は % である。

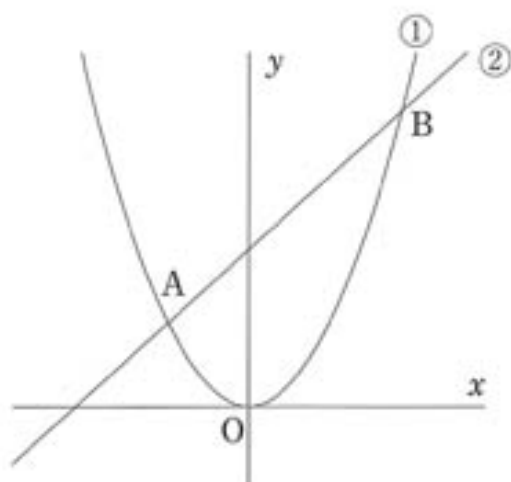
- (5) 右図のように、AB を直径とする半円 O がある。半円 O の周上の 2 点 C, D について、 $\angle BOC = 30^\circ$ 、 $\angle AOD = 60^\circ$ である。このとき、 $\angle x =$ 度である。



- (6) 1 個のさいころを 2 回投げて、1 回目に出た目を a 、2 回目に出た目を b とするとき、 $(a - 4)(b - 3)$ の値が自然数となる確率は $\frac{\text{ソ}}{\text{タ}}$ である。

- [2] 右図のように、放物線 $y = \frac{1}{3}x^2$ ……①、
直線 $y = x + 6$ ……②がある。放物線①と
直線②との交点を A, B とする。

次の問いに答えなさい。



- (1) 2点 A, B の座標を求めなさい。

答 A (,)
B (,)

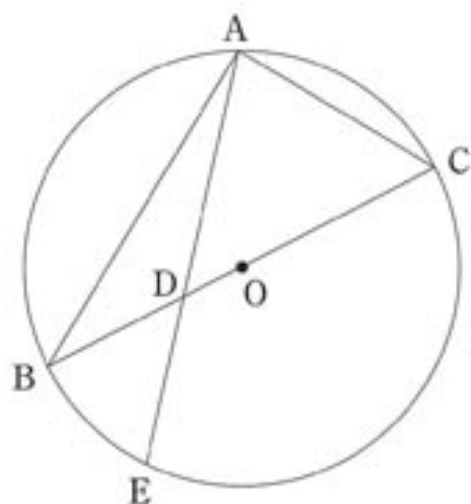
- (2) $\triangle OAB$ の面積を求めなさい。

答

- (3) 放物線①上に原点と異なる点 P をとる。 $\triangle PAB$ の面積が $\triangle OAB$ の面積と等しく
なるとき、点 P の x 座標をすべて求めなさい。

答 , $\frac{\text{コ} \pm \text{サ} \sqrt{\text{シ} \text{ス}}}{\text{セ}}$

- [3] 右図のように、 $\triangle ABC$ はBCを直径とする円Oに内接している。辺BC上に、 $BD:DC=1:2$ となるような点Dをとり、直線ADと円Oとの交点をEとする。 $BC=6\text{cm}$, $AC=3\text{cm}$ のとき、次の問いに答えなさい。



- (1) 点Aから辺BCに下ろした垂線の長さを求めなさい。

答 $\frac{\boxed{\text{ア}}\sqrt{\boxed{\text{イ}}}}{\boxed{\text{ウ}}}\text{cm}$

- (2) 線分ADの長さを求めなさい。

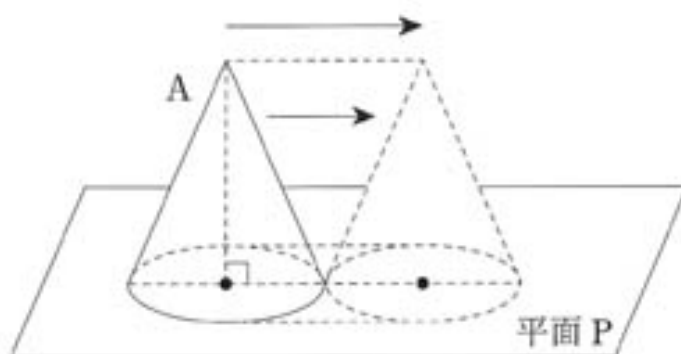
答 $\sqrt{\boxed{\text{エ}}\boxed{\text{オ}}}\text{cm}$

- (3) $\triangle BED$, $\triangle ABC$ の面積をそれぞれ $S_1\text{cm}^2$, $S_2\text{cm}^2$ とすると、 $\frac{S_1}{S_2}$ の値を求めなさい。

答 $\frac{S_1}{S_2} = \frac{\boxed{\text{カ}}}{\boxed{\text{キ}}\boxed{\text{ク}}}$

- [4] 下図のように、底面の半径が6cm、高さが8cmの円錐Aがあり、底面は平面P上にある。円錐Aを下図のように、平面P上を12cm移動させる。

次の問いに答えなさい。



- (1) 円錐Aの側面の展開図であるおうぎ形の中心角の大きさを求めなさい。

答 度

- (2) 上図のように移動させたとき、円錐Aが通過した部分の立体について、体積と表面積をそれぞれ求めなさい。

答 体積 $(\text{エ}\text{オ}\text{カ} + \text{キ}\text{ク}\pi)\text{cm}^3$

表面積 $(\text{ケ}\text{コ}\text{サ} + \text{シ}\text{ス}\pi)\text{cm}^2$

令和6年度 入学試験（1月17日） 数学 模範解答

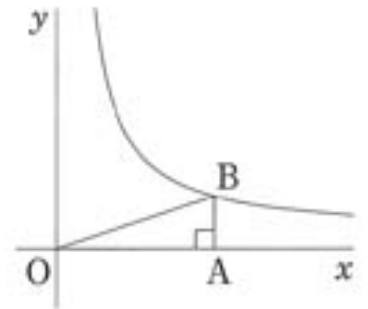
大問	小問	正答
[1]	ア	3
	イ	5
	ウ	1
	エ	2
	オ	0
	カ	2
	キ	5
	ク	4
	ケ	5
	コ	8
	サ	8
	シ	3
	ス	7
	セ	5
	ソ	1
タ	3	
[2]	ア	—
	イ	3
	ウ	3
	エ	6
	オ	1
	カ	2
	キ	2
	ク	7
	ケ	3
	コ	3
	サ	3
	シ	1
ス	7	
セ	2	

大問	小問	正答
[3]	ア	3
	イ	3
	ウ	2
	エ	1
	オ	3
	カ	8
	キ	3
	ク	9
[4]	ア	2
	イ	1
	ウ	6
	エ	5
	オ	7
	カ	6
	キ	9
	ク	6
	ケ	3
	コ	8
サ	4	
シ	9	
ス	6	

[1] 次の□をうめなさい。

(1) $2024^2 - 22 \times 2024 - 48$ を計算した 7 けたの値は □ア□0□イ□ウ□000 である。

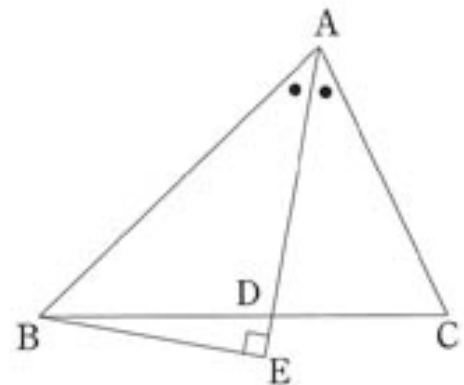
(2) 右図のように、関数 $y = \frac{a}{x}$ ($a > 0$) のグラフの一部と $\triangle OAB$ がある。 $\triangle OAB$ の面積が 12 のとき、比例定数 a の値は □エ□オ□である。



(3) x を超えない最大の整数を $[x]$ で表す。例えば $[1.5] = 1$, $[\frac{1}{3}] = 0$ である。
このとき、 $[\sqrt{3}] = \square$ カ□, $[\sqrt{59}] = \square$ キ□, $[\sqrt{59} + 1.8] = \square$ ク□ である。

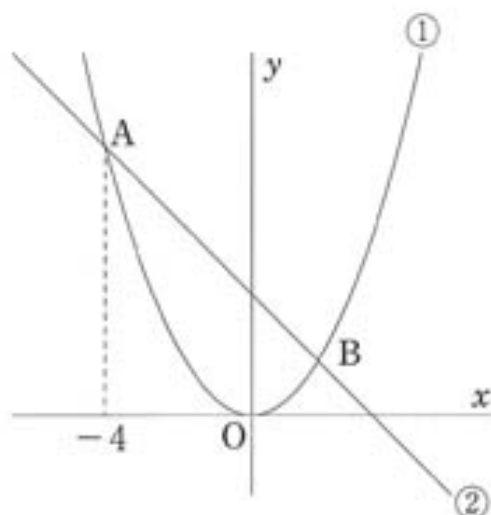
- (4) ある兄弟が同時に家を出発し、公園を目指した。兄は分速160mで走り、弟は分速80mで歩いた。兄が先に公園に到着し、何分か休憩をとった後、同じ道を来たときと同じ速さで走って戻り、公園を出発して4分後に公園に向かう弟とすれ違った。さらに、弟が公園に到着したとき、兄は公園から家までの道のりの $\frac{2}{3}$ の地点にいた。このとき、兄が公園で休憩していた時間は 分である。

- (5) 右図のように、 $AB = 3\text{cm}$, $AC = 2\text{cm}$ の $\triangle ABC$ がある。 $\angle A$ の二等分線と辺 BC の交点を D 、二等分線上の点を E とする。 $\angle AEB = 90^\circ$ のとき、 $AD : DE$ を最も簡単な整数の比で表すと、 : である。



- (6) 箱の中に5, 9の数が1つずつ書かれた2枚のカードが入っている。袋の中に3, 4, 6, 7の数が1つずつ書かれた4枚のカードが入っている。箱と袋の中から、カードをそれぞれ1枚ずつ同時に取り出して入れ替えたとき、箱の中の2枚のカードに書かれた数の積が、袋の中の4枚のカードに書かれた数の和より小さくなる確率は $\frac{\text{シ}}{\text{ス}}$ である。

- [2] 右図のように、放物線 $y = ax^2$ ($a > 0$) ……①、
直線 $y = -x + 4$ ……②がある。放物線①と直線②との交点を A、B とする。点 A の x 座標が -4 であるとき、次の問いに答えなさい。



- (1) a の値を求めなさい。

答 $a = \frac{\boxed{\text{ア}}}{\boxed{\text{イ}}}$

- (2) 線分 OB、AB の長さをそれぞれ求めなさい。

答 $OB = \boxed{\text{ウ}} \sqrt{\boxed{\text{エ}}}$
 $AB = \boxed{\text{オ}} \sqrt{\boxed{\text{カ}}}$

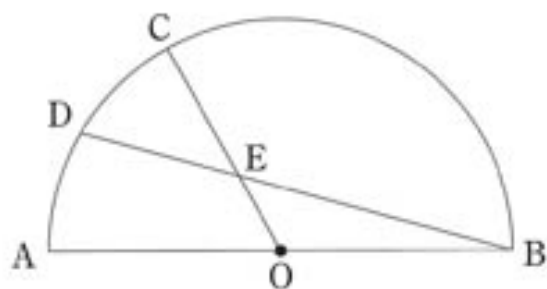
- (3) 3点 O、A、B を通る円が 1 つだけ存在する。この円の面積を求めなさい。

答 $\boxed{\text{キ}} \boxed{\text{ク}} \pi$

- (4) x 軸上に点 $P(t, 0)$ をとると、 $\triangle ABP$ の面積が $\triangle OAB$ の面積の $\frac{5}{4}$ 倍になった。
このとき、 t の値を求めなさい。ただし、 $t < 4$ とする。

答 $t = \boxed{\text{ケ}} \boxed{\text{コ}}$

- [3] 右図のように、ABを直径とする半円Oがある。半円Oの弧に $\angle AOC = 60^\circ$ となる点C、 $\widehat{AD} = \widehat{DC}$ となる点Dがある。線分BDと線分OCとの交点をEとする。AB = 12cmのとき、次の問いに答えなさい。



- (1) $\angle OEB$ の大きさを求めなさい。

答 度

- (2) 線分OEの長さを求めなさい。

答 $(\text{ウ}\sqrt{\text{エ}} - \text{オ}) \text{ cm}$

- (3) 線分CDの長さを求めなさい。

答 $(\text{カ}\sqrt{\text{キ}} - \text{ク}\sqrt{\text{ケ}}) \text{ cm}$

- [4] 図1のように、すべての面が1辺の長さ2cmの正三角形からなる六面体がある。
 図2は、この六面体の展開図であり、点Aから点Hはこの六面体のいずれかの頂点となる。

次の問いに答えなさい。

図1

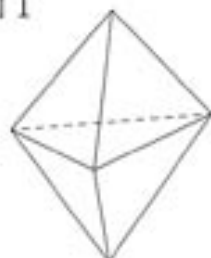
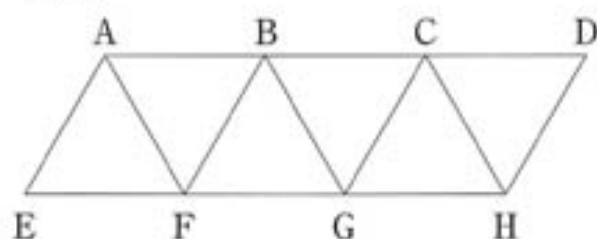


図2



- (1) 図1の六面体の表面積，体積をそれぞれ求めなさい。

答 表面積 $\boxed{\text{ア}}\sqrt{\boxed{\text{イ}}}\text{cm}^2$
 体積 $\frac{\boxed{\text{ウ}}\sqrt{\boxed{\text{エ}}}}{\boxed{\text{オ}}}\text{cm}^3$

- (2) 図1の六面体のすべての面に接する球の半径を求めなさい。

答 $\frac{\boxed{\text{カ}}\sqrt{\boxed{\text{キ}}}}{\boxed{\text{ク}}}\text{cm}$

- (3) 図2の展開図から図1の六面体を作るとき、点Dと重なる点を次の①～⑦の中から1つ選びなさい。

① A ② B ③ C ④ E ⑤ F ⑥ G ⑦ H

答 $\boxed{\text{ケ}}$

令和6年度 入学試験（1月18日） 数学 模範解答

大問	小問	正答
[1]	ア	4
	イ	5
	ウ	2
	エ	2
	オ	4
	カ	1
	キ	7
	ク	9
	ケ	6
	コ	4
	サ	1
	シ	1
	ス	4
[2]	ア	1
	イ	2
	ウ	2
	エ	2
	オ	6
	カ	2
	キ	2
	ク	0
	ケ	—
	コ	1

大問	小問	正答
[3]	ア	4
	イ	5
	ウ	3
	エ	3
	オ	3
	カ	3
	キ	6
	ク	3
	ケ	2
[4]	ア	6
	イ	3
	ウ	4
	エ	2
	オ	3
	ケ	2